



「文化の町」のアピールが下手だ

村形 昌一 議員

まずは町民に再認識していただく 町長



好天で賑わったひなまつり

町の観光振興策を問う

6月より開催される山形DCへの取り組みは、町長 今年は大石田駅で乗降するお客様が増える予想され、新幹線等の待ち時間を利用した町内散策や観光も例年以上に多くなると思う。歓迎用看板を更新し、飲食店の携帯パンフレットを作成する。新たなハットで物産交流やイベントの機会では大いにPRし誘客にも力を注いでいく。

鈴木貞次郎や柴崎芳太郎、小松均など当町出身の偉

きれいな町づくりに対する取り組みは、町長 町づくりのメイン

人をアピールして町の観光活性化につなげていくべきではないか。

町長 昭和58年、北小学校内に鈴木貞次郎顕彰碑を建立、柴崎氏は映画「劔岳・点の記」を福祉会館で特別上映を行ったが、その後目立ったPRも行なっていない。小松氏は歴史民俗資料館に作品を展示するなどしているが、観光資源として活用できていない。今後検討していきたい。



さみだれの瀬駐車場

テーマである「水と緑の美しい町」を目指すため町衛生組織連合会が昭和46年に発足して以来、大きく貢献していただいている。町も職員の地域参加等、連合会と一体的に活動しているが、不法投棄が増加しているのは事実であり何らかの対策が必要と認識している。

新町・今宿の通学路側に道路照明がなく暗い。町長 早急に対応していただきたい。

今宿にあるさみだれの瀬駐車場のモラル向上策は、町長 最上川景観がスタ

町道白鷺線が崩落

復旧は来年の3月頃の見込み

1月4日から9日にかけて町道白鷺線の一部で大規模な崩落が発生し、現在も全面通行止めが続いています。白鷺地区から隣の大浦地区へ移動するにも尾花沢市を経由する以外になく、これから本格化する農作業への影響が懸念されます。

町長は、1月28日に開かれた臨時会に調査、測量、設計を行うための補正予算を提案。全員賛成で可決しました。

1月28日現在の見込み

では復旧に1年程度を要するとの説明があり、来年3月頃との見方を示しました。

議案の審議では、白鷺地区から他地区へ、他地区から白鷺地区へ耕作に行く農家がいることを踏まえ、春作業が始まる前に耕作地の交換など、町が話し合いのきっかけ作りをすべきではないかとの問いに対し、町長は、耕作している農家と話をしたいとの考えを示しました。



議員による現地調査(1月15日)



また3月定例会には、白鷺、大浦両区長から仮設道路による早期通行止め解除と災害の起こらない道路整備を求める請願が提出され、願意妥当であることから全員賛成で採択しました。

議会としても早期復旧に向け、町に働きかけをしていきます。

(記 遠藤)